

## 2004 年 中堅・中小企業の IT/ソリューション実態調査

ノーク・リサーチ（本社東京都葛飾区小菅 4-12-5：代表者 伊嶋謙二）では国内の中堅・中小企業の IT・ソリューション導入状況などに関する実態調査を実施し、その分析結果を発表した。

## 「調査結果のサマリ」

## 【現状（導入実態）】

**設置サーバシェアは NEC がトップ。IBM、デルは着実にシェア伸ばしている**

- ・導入パターンは新規購入、別サーバからの移行が大きい

**アプリケーション導入実態は、ネットワークインフラ充足レベルに止まり、導入効果の見えるものは導入が進み、効果の见えないものは低迷か下降**

- ・「LAN」は 10 割近い導入率、イントラネット、ファイアウォール、グループウェアなどは 6 割導入
- ・Web サーバは高い導入率だが、昨年比下げが大きくなった
- ・ERP 導入は約 3 割、高い関心があり伸びの傾向
- ・ASP、CRM、CTI、SCM 等は、関心高いが低導入率続く

**OS の導入では、Windows2003 はまだわずか**

- ・WindowsNT から Windows2000 に移行したに過ぎず

## 【今後の導入傾向】

**導入予定サーバシェアでは IBM、NEC、デルが横並びで 3 強**

**サーバ導入計画のある場合は、半年以内の短期導入傾向**

- ・半年以内導入がもっとも多く 34.9%、次に 1 年以内導入が 27.1%

**IT システムへの期待では、システムの経営、営業への活用が依然課題**

- ・メーカー、システムプロバイダ側からは効果の見える提案が、IT システム導入加速のポイント
- ・セキュリティの強化が最重要課題
- ・基幹データの活用を含め、経営、営業に役立てるシステム構築意欲が次に続く
- ・一方で、現システムで満足の状態維持派も今回急増した

調査対象：全国 7000 社の民間企業

調査方法：Web・郵送アンケート

調査期間：03 年 11 月 - 04 年 1 月

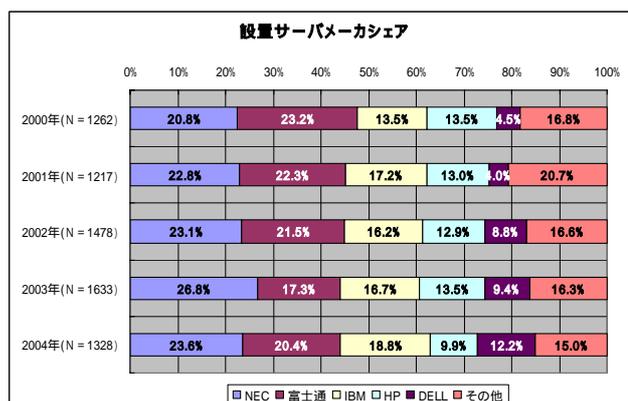
調査サンプル：628 社（サーバ導入企業）

## 【現状（導入実態）】

サーバの設置メーカーシェアは NEC がトップ。

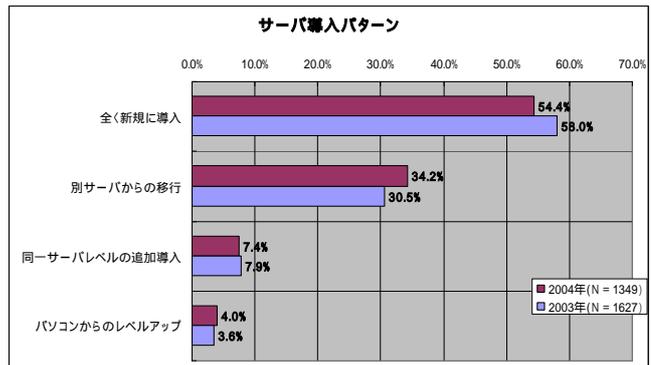
IBM、デルは着実にシェア伸ばす

NEC が 23.6% のトップで、2 位は富士通、3 位は IBM で、デルは 12.2 % とシェアを高めている。逆に HP は 9.9% とシェアを落としている。



サーバは「新規に導入」がまだ主流

「新規に導入」が 54.4% で高く、サーバの新規導入傾向（部門での新規用途導入含む）は依然として強い。続いて「別サーバからの移行」が 34.2%、前回は 3.7 ポイント高め、オフコンからのリプレース導入が多い。「同一サーバからの追加導入」は 7.4% と低いのが特徴。

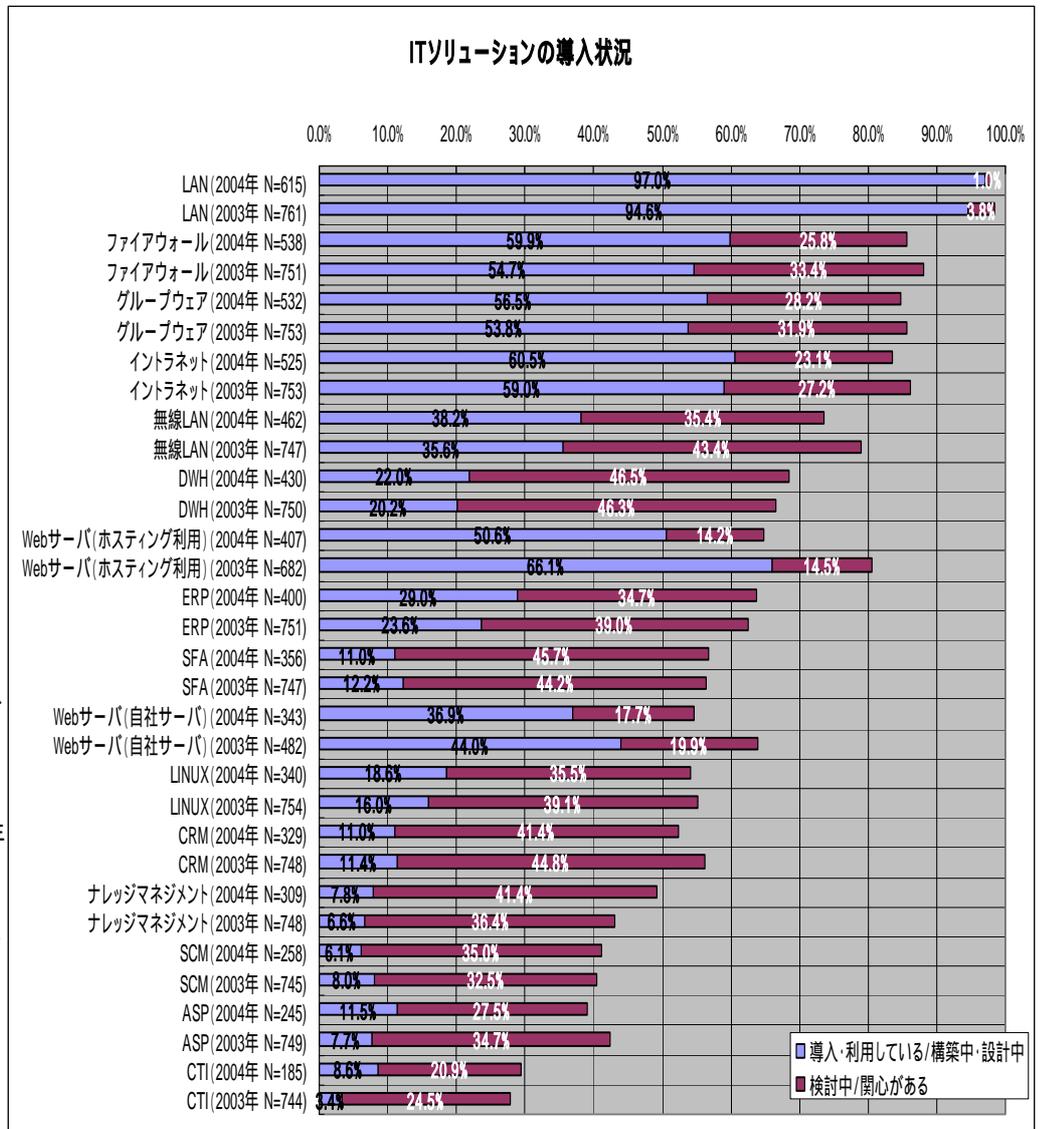


ITソリューションの導入実態 ネットワーク関連のソリューションの導入率高い

ITソリューションの導入状況は、2003年より導入割合を高めた主なものは「LAN」97.0%、「ファイアウォール」59.9%、「グループウェア」58.5%、「イントラネット」60.5%、「無線LAN」38.2%、「DWH」22.0%、「ERP」29.0%などだ。

傾向としてはネットワーク、インターネット系のアプリケーション、インフラの構築気運が継続して高いことが特徴だ。特にグループウェアは約 6 割の企業が導入している。また ERP の導入も毎年導入率を高めてきており、約 3 割の企業が導入している。

新 IT ソリューションとして注目されている ASP、CRM、CTI、SFA、SCM の導入率、検討値は横ばい傾向が続いている。特に CTI は 2003 年を上回るがまだ導入率は 8.3% に過ぎず、CRM は 11% の導入率で、2003 年を下回っており、導入の踊り場を窺わせる結果だ。また Web サーバ

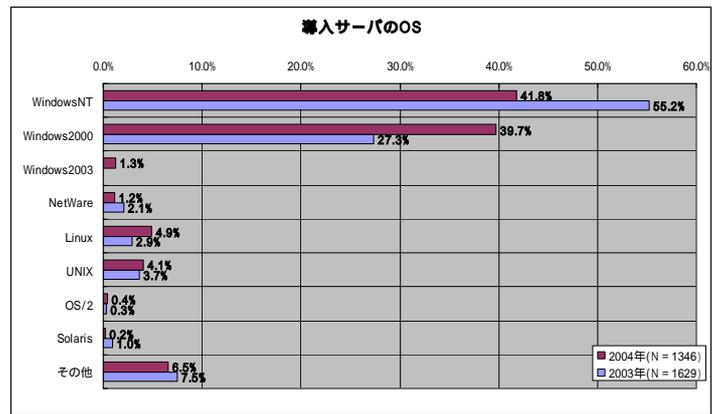


や Web のホスティング系も導入率を落としており、中小企業のホームページの更新継続、効果の出し方等の課題も指摘される。

**OS の導入-Windows2003 はまだわずが**

Windows ( NT、2000 ) が全体の 8 割以上を占める。WindowsNT は 41.8% と最も高い割合をしめるが、前回は 13.4 ポイント下回った。

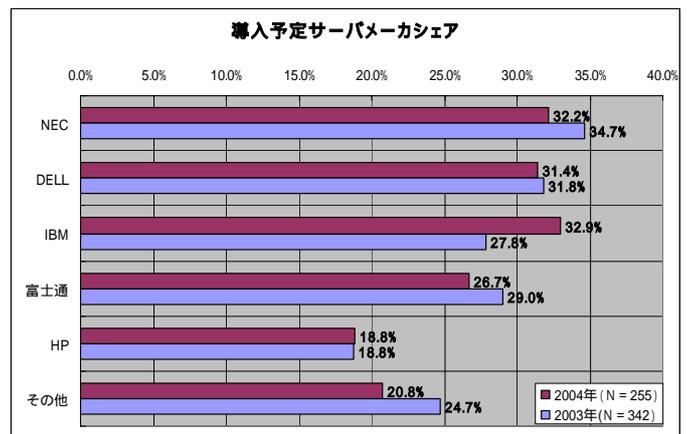
逆に Windows2000 は 39.7% で 12.4 ポイント割合を高め、WindowsNT から Windows2000 に大きく移行が進み、ほぼ並んだ。Windows2003 は今後の導入増加が期待される。



**【今後の導入傾向】**

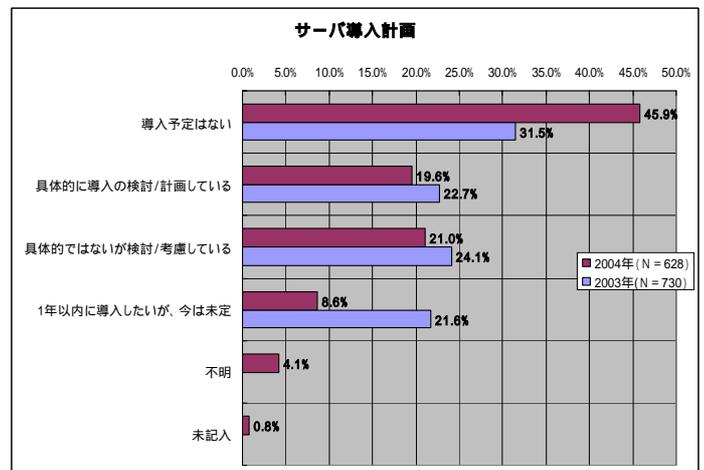
導入予定メーカーシェアは IBM、NEC、デルの上位 3 社は横並び ( 複数回答 )

導入予定メーカーシェアは IBM が 32.9% とトップシェアとなった。NEC は 32.2% で、デルが 31.4% と接近しているのが特徴で、上位 IBM、NEC、デル 3 社は差がなく横並びだ。



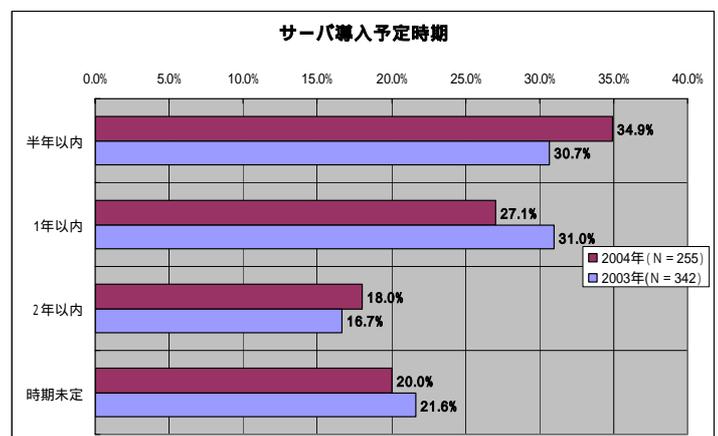
サーバの導入計画は次のステップへの踊り場

サーバの導入計画では「導入予定がない」が 14.4 ポイント増加で最も高い割合を占めた。また、「一年以内に導入したいが、今は未定」が 13 ポイント減少した。ここ 1 年で導入が加速、ネットインフラが行き渡り、次のステップである経営に役立つ IT への拡充のための踊り場といえそうだ。



最も多い「半年以内」の導入予定

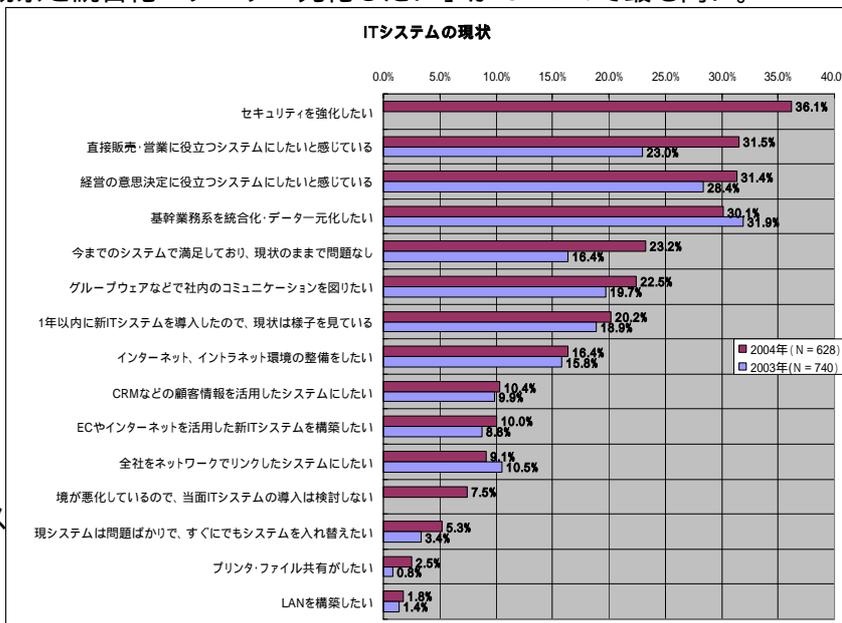
導入を予定、検討している企業でのサーバ導入予定時期では「半年以内の導入予定」が 34.9% と最も多い。「1 年以内」が 27.1% と次に多い。一旦意欲を持った企業はすぐに導入しようとする傾向が強まっている。「時期未定」は 20.0% あり、早目の導入と、導入時期があいまいな層に 2 極化しつつある。



**ITシステムへの期待 - セキュリティの強化が最重要課題**

ITの現状、期待は「セキュリティ強化」が最も高い値となった。ITシステムの重要性和脆弱性に対応するための自衛手段としてのセキュリティへの期待と必要性が現れている。ついで「直接販売・営業に役立つ」31.5%、「経営の意思決定に役立つ」が31.4%、「基幹業務データを一元管理」30.1%と続く。基幹業務系を統合化・データ一元化したい」が31.9%で最も高い。ITへの期待はさらに「販売や営業に直結したシステム」にして「企業経営に役立たせる」ことを望んでいることが分かる。

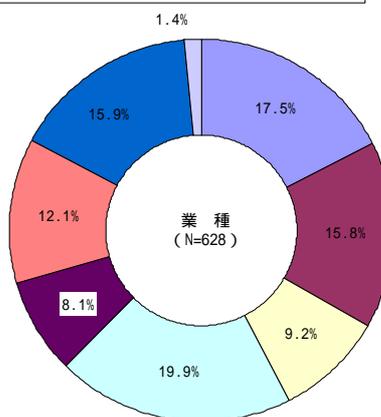
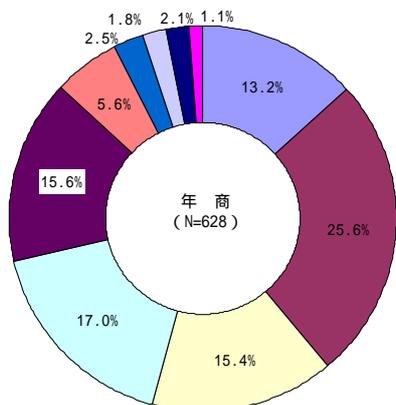
ただ「今までのシステムで満足」が23.2%と6.8ポイント伸ばしている。さらに「導入を様子見」も20.2%と高い。「ITを見直して新規に導入する」よりも「既存システムで経営に役立つ活用」の現状維持派が増えている。



「調査対象のプロフィール」

- 10億円未満
- 10～30億円未満
- 30～50億円未満
- 50～100億円未満
- 100～200億円未満
- 200～300億円未満
- 300～400億円未満
- 400～500億円未満
- 500億円以上
- 不明・未回答

- 組立製造業
- 加工製造業
- 建設業
- 卸売業
- 小売業
- サービス業
- その他
- 不明・未回答



当リリースのご連絡先 #####

ノークリサーチ

〒124-0001 東京都葛飾区小菅 4-12-5

電話 : 03-5629-2163 FAX : 03-5629-2164 担当 : 伊嶋 E-Mail : [info@norkresearch.co.jp](mailto:info@norkresearch.co.jp)

<http://www.norkresearch.co.jp/>

#####